

# 造成漁場効果調査 尻屋地先磯根資源調査（要約）

吉田雅範・山内弘子・加藤徳雄

沿岸漁場整備開発事業によって造成された漁場のうち、地先型増殖場について造成後の状況を把握し、漁場管理方途を検討することを目的に調査を行った。平成9年度は尻屋沿岸の磯根資源状況を調べた。なお、詳細については「平成9年度尻屋地先磯根資源調査結果報告書」（平成9年8月、青森県水産増殖センター）として報告した。

## 方 法

平成9年6月26日に、図1に示した14調査線の各々に5調査点を水深別（2.5、5、10、15、20m）に設定した合計70地点について、スキューパー潜水により、海藻を50cm×50cm、1枠、底生生物を1m×1m、3枠の枠取りを行った。調査は尻屋漁協研究会、むつ水産事務所、水産増殖センターが行った。

## 結果及び考察

1) エゾアワビ：エゾアワビの生息密度を図2に示した。アタカ島沖合の水深5mでは6個体採取され、岸島沖合の水深10mでは5個体採取されたが、全体では9地点から合計21個体が採取された。採取された個体の28.6%にあたる6個体が放流貝であった。採取されたエゾアワビは、殻長90mm以上の個体が全体の61.9%（13個体）を占めており、殻長50mm以下の小型個体は殻長20mm（天然貝）及び32mm（放流貝）の2個体のみであった。昨年は、全体で6地点から7個体が採取され、その殻長範囲は、67～118mmと小型個体は見られなかった。昨年同様エゾアワビ資源は、依然として低い水準にあった。

2) キタムラサキウニ：キタムラサキウニの生息密度を図3に示した。キタムラサキウニは全調査地点の76%に当たる53地点で合計352個体採取された。生息密度は全般に高く、特にアタカ島沖合水深5mの生息密度は11.3個体/m<sup>2</sup>（1,978.9g/m<sup>2</sup>）であった。生息密度は浅所で低く、深所で高い傾向が見られた。調査地点全体の平均生息密度は、1.7個体/m<sup>2</sup>（264g/m<sup>2</sup>）であった。キタムラサキウニの生息密度は昭和57年以降2個体前後で推移しており、今年度のキタムラサキウニの生息密度は、これに比べると低い値を示していた。しかし、平均生息密度（重量）から本調査海域のキタムラサキウニの生息量は約1,200 tと推測され、当面の漁獲に対する資源は十分であると考えられた。

キタムラサキウニの生殖腺指数（身入り）を図4に示した。例年通り水深5m以浅では15%以上の高い値を示し、販売可能な個体が生息していると考えられた。浅所での身入りが昨年度に比べ若干低い傾向にあるものの、水深が増す毎に身入りが減少し、水深10m以深で15%未満の低い値を示す個体が増えてくるという傾向は昨年と同様であった。昨年度の報告で示したように、深所に大量に生息する身入りの低い個体を海藻の豊富な浅所へ移植放流し、有効利用するという方法も効果的な手法と考えられた。

3) マコンブ：2年目マコンブの生育密度を図5に示した。70調査地点中40地点から採取され、その生育密度は、4～128個体/m<sup>2</sup>であった。生息密度は高く、特に廻り崎沖合水深5mでは、128個体/m<sup>2</sup>（23,178g/m<sup>2</sup>）と高い値を示した。水深別に生育密度を見ると、水深2.5,5,10,15,20mで各々25.1,32.9,15.4,4.0個体/m<sup>2</sup>であり、平均すると15.5個体/m<sup>2</sup>となった。昨年は平均生息密度が2.1個体/m<sup>2</sup>であったことを考慮すると、平成9年度の2年目マコンブの資源量は豊富であり、漁獲量は平成8年度の144 tを越えるものと考えられた。

1年マコンブの生育密度を図6に示した。アタカ島沖合の水深5mで212個体/m<sup>2</sup>の高い生育密度を示したものの、1年目マコンブは23地点から採取されたにとどまり、アタカ島沖合を除くとその生育密度は4～68個体/m<sup>2</sup>であった。水深別の生育密度は、水深2.5,5,10,15,20mで各々2.3,18.9,17.4,10.6,0.6個体/m<sup>2</sup>で、平均生育密度は10.0個体/m<sup>2</sup>であった。昨年の平均生育密度は91.2個体/m<sup>2</sup>であったことを考慮すると平成10年度のマコンブ漁獲量は平成9年度を下回ると考えられた。

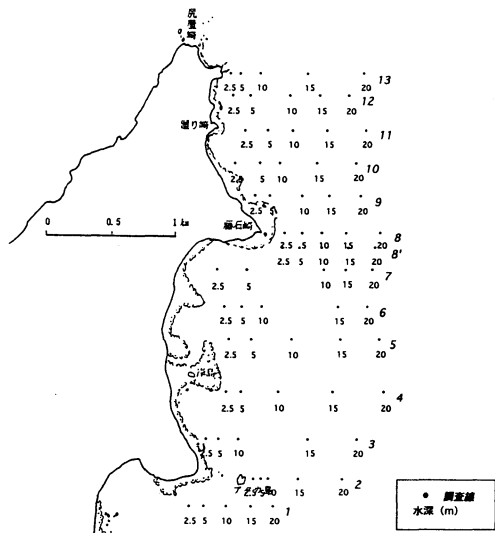


図1 調査地点

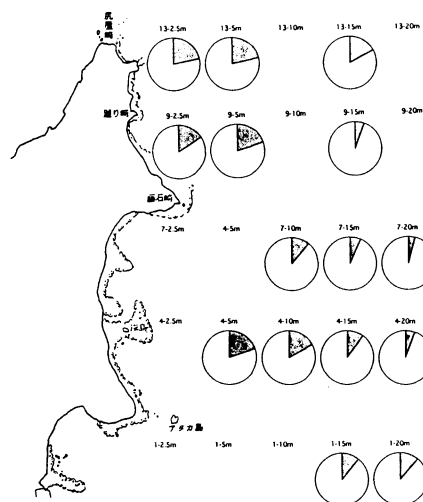


図4 キタムラサキウニの生殖腺指数 (身入り)

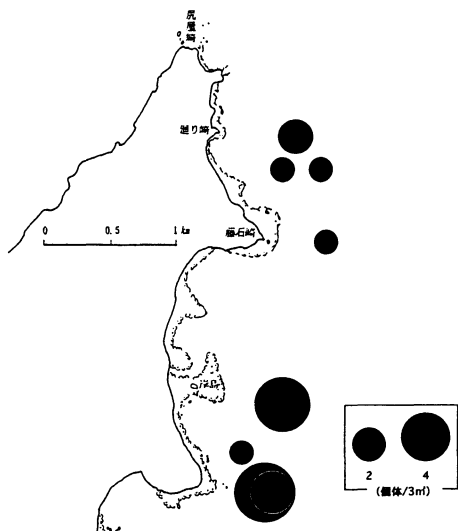


図2 エゾアワビの生息密度

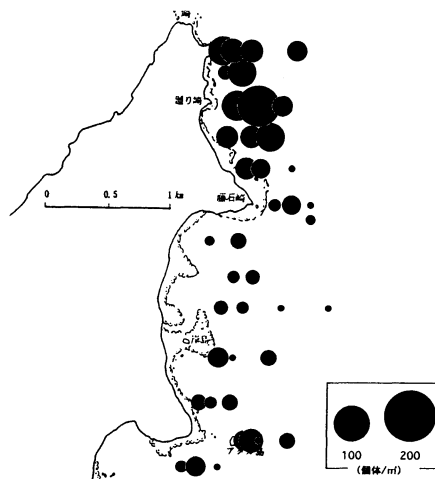


図5 2年目マコブの生育密度

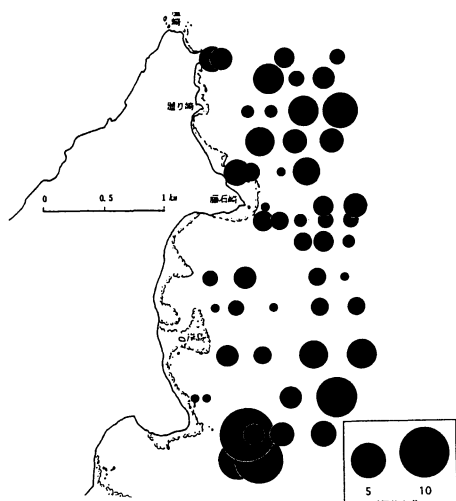


図3 キタムラサキウニの生息密度

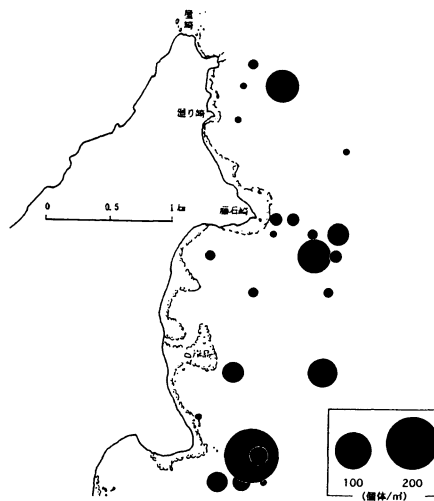


図6 1年目マコブの生育密度